



GLOBAL INFO

公益財団法人 豊田市国際交流協会情報誌

2012. 9. 1

NO. 22

ナショナルデー 祝100回！

世界各国の文化や習慣を紹介するイベント「ナショナルデー」は、2007年6月、とよたグローバルスクエアのオープンと同時に始まり、2012年7月、記念すべき100回目を迎えました。これまでに取り上げた国は50か国以上、ご参加いただいた方は出演者、参加者を含め6,000人を超えました。

そこで100回目は、この夏開催されたロンドン五輪にちなんで「英国デー」とし、7月22日、29日の2回にわたって英国に関する講演やアフタヌーンティの実演などを行い、太田稔彦豊田市長、梅村憲夫豊田市議会議長を始め、2日間で150人を超える方にご来場いただきました。

22日のPart I では、「英国を知ろう」と題し、TIA ボランティアグループGLOBEの企画で、英国ウェールズ地方出身の英会話講師リアンさんが、英国の文化や英国王室、ロンドン五輪などについて英語で和やかに講演。GLOBEによる逐次通訳もあり、英語と日本語の両方で英国について学びました。

29日のPart II では、前半は100回記念の振り返りとして、理事長と職員が、ナショナルデーを始めた経緯やナショナルデーの見どころ、これまでの苦労話などを、映像を交えてお話ししました。

後半は理事長による英国アフタヌーンティについてのお話のあと、(公財)あすでのボランティアグループMAYWINKTASのご協力により、来場者全員が実際のアフタヌーンティを体験し、英国の雰囲気を楽しみました。



<7月29日の様子>

参加者からは、「英国やナショナルデーについて、新しい発見があった」「手作りのティーパーティーが楽しかった」などの感想があった一方、「今回初めてナショナルデーについて知った」という人もいました。

この100回記念が「習慣や文化の違いを超えて、同じ人間同士として、交流の輪を広げ、友情を育んでいこう」というナショナルデー本来の目的を再認識し、より多くの人に広がっていくきっかけとなることを願っています。



<7月22日の様子>



<これまでのナショナルデーを振り返るパネル展示>

10月1日は「国際の日」～みんなで参加しよう・考えよう・楽しもう～

豊田市には世界の約68か国、約14,000人の外国人が暮らしています。また、私たちの生活は世界を切り離しては成り立たなくなっています。そんななか、市民一人ひとりが国際社会の一員であることを意識し、行動する日となることを願って、2009年より10月1日を「国際の日」と定めています。豊田市国際交流協会ではこの時期、様々な関連事業を行います。会場はいずれもとよたグローバルスクエアです。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

「国際の日」企画～改定入管法実施後における地域共生に向けて～

【新制度の内容と相談会】 平成24年10月7日(日) 13:30～16:00 (13:00開場)

★プログラム

前半:「改定入管法、その制度と課題」 国土舘大学准教授 鈴木江理子さん
 後半:ワークショップ形式による言語別相談会
 (中国語・ポルトガル語・タガログ語・英語・日本語)

※個別の相談会ではありません。

★参加無料 定員100人(相談会は各言語20人程度) 9月6日(木)から先着受付

【講演会】 平成24年10月8日(月) 13:30～15:00 (13:00開場)

これからの多文化共生社会のために ～外国人も日本人も～

★講師:セーラ・マリ・カミングスさん

★参加無料 定員150人 9月7日(金)から先着受付 ※日本語で行います。

「国際の日」交流イベント

■と き 10月6日(土)、7日(日) 10:00～16:00

■参加・申込み 当日直接会場へ。記載の無いものは参加費無料。

●ステージ企画

6日(土)

10:00～12:00	アフガニスタンにランドセルを送ろう アフガニスタンの講演会・ワークショップ。使用済みランドセル・未使用文具を募集します。国際輸送料(1,800円)へのご協力をお願いします。
12:00～13:30	デトロイト市交換学生派遣事業派遣団報告会
13:30～16:00	小和田哲男氏講演『スペイン』～南蛮文化伝来と信長～with スペイン人による国紹介

7日(日)

10:00～11:00	三州足助太鼓ロシア公演報告会
11:00～13:00	世界の踊り・歌 中華食べ物・小物販売も行います、お楽しみに。
13:00～14:00	多言語で絵本の読み聞かせ&世界の民族衣装ファッションショー
14:00～16:00	英語で落語 日本のユーモアを国籍問わず楽しみましょう。



講師:セーラ・マリ・カミングスさん

●体験コーナー

6・7日	●リサイクルでエンジョイグッズ&ふるしきおどろき活用術 ●探検“とよたまご”、中身は入ってのお楽しみ。 ●ちょっと休める、ちょっと食べられる軽食・販売コーナー(11:00～14:00、なくなり次第終了) ●TIAスタンプラリー ●書き損じはがき、使用済み切手、ペットボトルのふた、ヘルマーク、外国のコイン(お札もOK)をお持ちください。国際協力に参加しよう。
6日のみ	●世界の遊び、踊りを世界各国出身のALTの先生と一緒に楽しもう。 ●カンボジアの子どもたちにおもちゃを送る国際協力に参加しよう。
7日のみ	●小原和紙工作体験コーナー、外国人のお客さん大歓迎【参加費:300円】 ●世界の民族衣装を着て写真撮影してみませんか(カメラは持参してください)。バザーもあります。

●その他イベント

2日～8日	「国際の日」パネル展:国際交流や多文化共生に取り組むボランティアやNPO法人等の活動を紹介します。
6日から	ナショナルデーカレンダー、世界ことばカード、ひらがなういすゆー国際の日記念号を配布します。
6日14:00～16:00	TIAボランティアの集い:ボランティアとして国際交流に携わっている人、携わってみたい人のワークショップ、意見交換など。国際交流ボランティアをはじめてみたい人、参加してね。
7日10:30～12:30	Alpha日本語教室 公開授業:日本語教室のボランティア活動に興味のある人に向けて授業を公開します。
7日13:00～15:00	日本文化体験デー:ところ:喜楽亭(豊田産業文化センター地内)、【参加費:500円】 内 容:着付け、生け花、習字、折り紙、お茶を体験 対 象:外国人(日本人が付き添うのはOK) 当日先着20人
7日14:00～16:00	JICA(国際協力機構)海外ボランティア説明会:申込み不要、入退場自由。ボランティア体験談を聞いてみませんか。 ところ:視聴覚室(豊田産業文化センター4F)

※「国際の日」関連イベントの詳細はTIAのホームページ(<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>)でご覧いただくか、電話でお問い合わせ下さい。またイベントの内容は変更する可能性があります。

LONDON WEEKS

2012.7.21-7.29

第1回

ロンドンの孤児院で育ち、ユダヤ人排斥の波の中で戦争と貧困を生き抜き、国際的な名声をおさめた波乱の人生のドキュメンタリー。62人が参加。常に新しいものを追いかける精神を学びました。

TIA国際理解教育セミナー2012

多文化について考える週末《全3回》が開催されました

第1回:「ヴィダル・サスーン」上映(日本語字幕)

【とき】7月21日(土) 14時~16時

第2回:「イギリスからのそよ風~多文化を楽しむⅠ」
多様なコミュニティの創造

【とき】7月27日(金) 14時~16時

第3回:「イギリスからのそよ風~多文化を楽しむⅡ」
ITコミュニケーション!?

【とき】7月28日(土) 14時~16時



「ヴィダル・サスーン」の映画のワンシーン

第2回

多民族で構成されるイギリスの多様性について、公営住宅の歴史や、インナーシティの問題について学び、参加した43人と多文化共生について話し合いました。

第3回

昨今、様々な場面で革命的な役割を担い、多文化社会を支える大きな役割を果たしているITコミュニケーションについて、その功罪を参加者31人と話し合いました。



〈7月27日の様子〉



セミナー講師:ハリス・バイダー教授〈7月28日〉

英国パネル展示

ロンドン・ウィーク・イベントにお越しいただいた皆さま、ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました。



主催:豊田市・(公財)豊田市国際交流協会(TIA)
協賛:(財)自治体国際化協会

協力:(NPO法人)多文化共生リソースセンター東海
豊田ダービーシャー写真交流協会

STAFF紹介 きさら 木皿ロゼメイリさん

昨年9月から、外国人子弟教育支援員として保見地区を中心に勤務している木皿ロゼメイリさんをご紹介します。

私はちょうど20年前ブラジルのサンパウロ州バストス市から日本へ来ました。最初の5年間は瓦工場に勤め、その後、ポルトガル語の通訳として働きはじめました。

去年の9月からTIAを通して、保見団地を中心に活動するNPOや小学校を巡回し、主に通訳としてブラジル人児童の教育をサポートしています。

最初は子どもや教育に関わる仕事の経験が無く、覚える事がたくさんあり、戸惑うこともありましたが、今はそれにも慣れ、各NPO団体に参加させて

いただくことで、外国人児童の教育について考える機会も多くなり、その現状を知ることでもでき、いい経験となっています。今後も、様々なNPO団体に参加させていただき、さらに多くの外国人児童のサポートができるように活動していきたいと思っております。



この夏のホームステイ

【ウェイン州立大学 (6月22日～28日)】

姉妹都市デトロイト市のウェイン州立大学より3人の学生が来豊しました。彼らは日本語学科の学生で、今回の来日もその実践学習と実体験を通して日本文化を学ぶことが目的でした。期間中はナショナルデーで日本語を使ってプレゼンテーションを行ったり、ホストファミリーの子どもが通う小学校を訪問したりと、日本について様々な角度でアプローチをすることができました。子どもたちがとてもなついていたという彼らにとって、ホストファミリーとの時間は忘れ難い思い出になったことと思います。



ナショナルデーの際、理事長と記念写真

【IEJプログラム2012 (6月28日～30日)】

IEJプログラム2012 (International Educators to Japan Program 2012) により、デトロイト市から教育関係者8人が来豊しました。このプログラムは、海外に進出する日系企業の駐在員の子弟を受け入れている現地公立学校の先生方を招待し、皆さんに日本を理解してもらうものです。

豊田市では、ホームステイ、学校訪問(豊南・前林・若園の各中学校)、自動車工場見学・懇談会等を行い、日本の生活・文化に触れ、地元の方々と交流することを通して、豊田市の魅力を感じてもらいました。



教室での歓迎の様子

～受け入れにご協力いただいた諸団体の皆様、ホストファミリーの皆様、ありがとうございました。～

豊田市外国人登録者数の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	5,963	42.8
中国	2,872	20.6
韓国又は朝鮮	1,379	9.9
フィリピン	1,207	8.7
ペルー	683	4.9
タイ	417	3.0
ベトナム	277	2.0
インドネシア	273	2.0
その他60カ国	872	6.3
総数(68カ国)	13,943	100

豊田市総人口	423,642
外国人登録者数の割合(%)	3.29

2012年8月1日現在豊田市調べ

////// 編集後記 //////////////

2007年6月、とよたグローバルスクアのオープンと共に始まった、ナショナルデーが7月で100回を迎えました。開演時間になってもお客様が6人しかいなかったという話も楽しい思い出となっています。最近、毎回楽しみにお越しいただいているお客様も増えており、これも出演者の方々始め多くのボランティアの皆様を支えられているおかげと感謝をしております。ぜひ、日曜の午後はTIAへお越しください。(M)

2012年9月1日発行 (3,000部季刊)
 編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会 (TIA)
 〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F
 TEL (0565) 33-5931 FAX (0565) 33-5950
 E-mail: tia@hm.aitai.ne.jp <月曜休館>
 [ホームページ] http://www.tia.toyota.aichi.jp/